

Horizon Illumination
Lab Optics

○会社概要

私たちはイメージング技術で患者さま一人一人の未来に光を当て、安心して治療に挑むことができる社会を目指します。

暗い海面を照らし出す灯台のような存在でありたいと思い、**Horizon Illumination Lab Optics**と名付けました。

- ・ 設立：2021年8月5日
- ・ 資本金：750万円

・ 事業概要：分子標的薬の薬効を患者ごとに治療開始前から測定できる、北大発の蛍光バイオイメージング技術「光診断薬」による薬効判定サービスの提供、開発など。

・ 今後の計画：①「光診断薬」の薬事承認（保険収載）、②すべての地域・すべてのがんへの展開、③事業会社様への創薬シーズの提供 を目標にしています。

・ ホームページ：
<https://www.horizonillumination.co.jp/>

◎「どれが、私に合う薬？」

がんの患者さんと担当医師に、光診断薬による治療開始前からの薬効判定サービスを提供します。最初の対象疾患は慢性骨髄性白血病（CML）です。

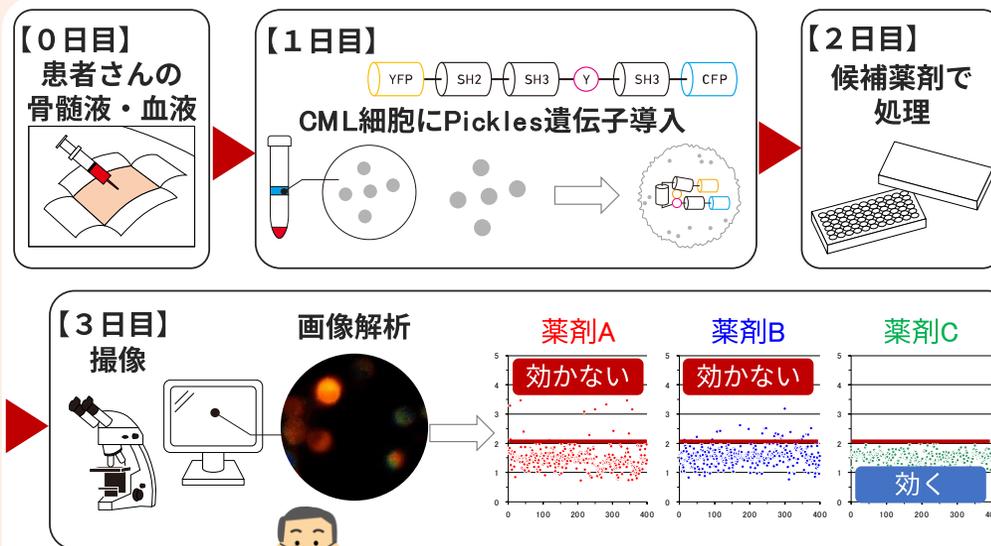


CMLは、日本国内で最も患者数の多い白血病で（約1万人）、治療には保険収載された5～6種類の分子標的薬が使用されます。

しかし、患者さんによって効果や副作用の出方や重篤度が異なることが、治療を進める上で課題となっています。



➔ **光診断薬Pickles** が解決します！



PicklesはFRETの原理を利用したBCR-ABL（CMLの病因タンパク質）活性測定バイオセンサーです。

遺伝子変異の有無等に関係なく、抑制薬の効果をも光の色で（青 or 黄）判定します（特許2件取得済）。

一部の肺腺がんについても、まもなくサービス開始予定です。

Pickles以外の光診断薬を拡充し、将来は全てのがんを対象疾患にすることを目標としています。



💡「これが、私に合う薬！」

